

—総括表—

◆ 事業計画

□ 地域の現状と今後の方向性

<地域の現状>

- ・程よい距離感、プライバシーの尊重を大切にする地域である。
- ・これまで地域のつながりを持たなかった人やつながりが浅い方、またつながりがあっても周囲に負担をかけたくないとの意識を持った方が、高齢となり独居、健康課題、ADL低下などの不安を抱えた時、その不安や課題を抱え込んでしまうことがある。そんな中、高齢化や家族力の低下から高齢独居や高齢夫婦など、地域のつながりが必要な方が年々増加している。
- ・課題に対して、自身や家庭、制度の活用等で解決を図ろうとする傾向が高く、また解決力の高い住民も多い。そのような背景もあってか、地域でお互いを支えあうという認識が広がりにくい。
- ・住民の健康意識が高く、高齢期に於いてもラジオ体操やウォーキング、グランドゴルフ等の活動は盛んである。一方で後期高齢期の介護保険の認定率が市内でも高い傾向にあり、身近な地域での活動・運動につながっていない方々が潜在していることが伺われる。
- ・坂道の多い地形であり移動についての支援が必要な方も多い。高齢者になって閉じこもり傾向が強くなった際に外出する選択肢があまりない状況である。あおばGOが開始になっているがまだ高齢者に十分浸透はしていない状況ではあるため、高齢者にとってわかりやすい活用方法の普及啓発や案内が必要。閉じこもり傾向にならないためにお元気なうちから自分のために心身の状態を維持していく為の活動の必要性、周りと繋がることの重要性の周知と働きかけが必要である。
- ・スマートフォン等ICTの普及が全世代に拡大しつつあり、つながりのツールとしての活用が現実化出来る地域である。
- ・子育て世代は講座等は好んで参加されるものの、その後の横のつながりをあまり求めない、また苦手な傾向が伺える。長い子育て期間で起こりうる悩みや困りごとを家庭内のみで抱えることが無いよう、話し易い環境や機会が展開できるようにケアプラザとして支援していく必要がある。

<今後の方向性>

- 地域住民に「地域のつながり」を浸透させる：ステップ①
- 必要な人に対してはステップ②のつながり（下記参照）に発展できる支援を行い、地域に向けてステップ③の働きかけを行う。
- チームオレンジ事業を通じて住民に認知症についての正しい理解を普及し、幅広い世代がゆるやかな見守りの担い手となるよう取り組みを進める。

地域のつながりステップ

- ステップ①身近な地域でのつながりの必要性を知っている。
- ステップ②事業への参加などを通じてお互いの連絡先を知っていて、困った時には連絡を取り合い協力し合えるつながりができる。
- ステップ③地域レベルでの支え合い構築のための話し合いの場や仕組みづくりを地域ケア会議などを通じて自治会、関係機関等と協力して考え取り組んでいる。

●取り組みのテーマ

「あなたの身近な地域でプラスワン」

- 例)・身近な地域で活動しているグループに参加する（参加するグループを1つ増やす）

- ・身近な地域で相談できる人を1人増やす
- ・なじみの場所・お店を作る（1つ増やす）
- ・地域に貢献できることを始める（1つ増やす）
- ・自治会の活動に参加する

□ 今年度の重点的な取り組み

新規	継続	—具体的な取組内容—
□	■	<p>【地域のつながりステップ①への取り組み】 地域住民に1.「つながり」はどの世代にとっても心身の健康と安心な生活につながるというメリット2.「ケアプラザとは「地域のつながりステーションである」この2点を周知していく。</p> <p>具体的には元気なうちにつながりを持っておく事や、つながりの大切さ等をSNSや平素からのケアプラザ事業、元気つくりステーション、体操や趣味活動など地域住民の活動、地域つながりフェスティバルの開催などの活動を通じて必要性を周知し、子育て世代から高齢者までお互いに支え合う事の大切さを知っている方を増やしていく。</p>
□	■	<p>【地域のつながりステップ②への取り組み】 つながりステーションの役割として地域でつながりを持っている人を増やすために、住民主体の取り組みを増やし住民どおしの活動に個人をつなぐ。困った時にはお互いに連絡を取り合い、協力し合える関係づくりを目指していく。</p>
□	■	<p>【地域のつながりステップ③への取り組み】 個別地域ケア会議を通じて共通認識ができた地域課題（認知症、ゴミの分別、防災、住民同士のつながり）を包括レベル地域ケア会議で解決策を検討し、地域での見守り、取り組みの体制づくりを支援していく。またZOOMなどを活用して話し合いの場をこまめに持てるように工夫をしていく。</p>
□	■	<p>【認知症の方を支える取り組み】 認知症についての正しい理解を普及し、チームオレンジをはじめ地域の幅広い世代がゆるやかな見守りの担い手になれるよう取り組みを進める。認知症理解普及啓発イベントの開催、生活課題（ゴミ出し）について地域と協働し、地域でできる見守り体制の仕組み作りを展開する。</p>

◆ 事業報告・事業実績評価

□ 振り返り

□ 区からのコメント

令和7年度横浜市美しが丘地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組 計画	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険サービス、その他の民間サービスについての情報提供の際には、ハートページをはじめ公的な資料等を用いてご利用者による選択を支援します。 ・貸館の利用団体については、施設利用マニュアルに則り公正な手順で利用決定を行います。 ・施設内の掲示物、配架物については公正中立性を判断基準に可否を判断します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事故発生時には速やかに行政機関への報告を行うと共に、誠意を持って当事者へご対応していきます。 ・事故防止委員会を中心にヒヤリハット・軽微な事故の検証及び、職員への周知を行うと共に、事故防止に向けた研修を実施します。 ・個人情報保護研修を年1回以上実施します。また、横浜市より提供を受ける事務処理ミス等の発生状況の資料は全職員に内容を周知することで、日常業務での注意喚起を強めます。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ICF視点でのケアマネジメントを行う。 ・委託先の居宅支援事業所へ地域資源について情報提供を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・介護や医療、家族に対する支援のほか、児童、障害者、生活困窮者、難病患者など高齢者以外の対象者への支援に関する知識を高める。 ・介護保険制度や行政サービス、その他地域資源について新しい情報が適切に提供できるよう情報収集を行う。
利用料金	<p>【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額</p> <p>【その他料金】 なし</p>	<p>【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額</p> <p>【その他料金】 なし</p>
職員体制	管理者:1名(常勤兼務) 保健師等:1名(常勤兼務) 社会福祉士:1名(常勤兼務) 介護支援専門員:3名(常勤兼務2・非常勤兼務1)	管理者:1名(常勤兼務) 介護支援専門員:2名以上
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	・日常生活における心身機能維持できるサービス内容を提供し、生活支援の一部を担っていくと同時に地域との繋がりを持つ活動提供する事で社会参加の場となるよう努めていく		
実施体制	<p>【実施日数】月～金曜日(土曜、日曜、年末年始を除く)</p> <p>【提供時間】9:30～16:35</p> <p>【定員】40名</p>	<p>【実施日数】</p> <p>【提供時間】</p> <p>【定員】</p>	<p>【実施日数】</p> <p>【提供時間】</p> <p>【定員】</p>
利用料金	<p>【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく利用料金</p> <p>【その他料金】 昼食代750円、おやつ代50円 作業系レクリエーション材料費(随時)、個別作業代(小物作り)300円</p>	<p>【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額</p> <p>【その他料金】</p>	<p>【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額</p> <p>【その他料金】</p>
職員体制	看護師を1日配置し、質の高い介護や医療的な処置がある利用者も受け入れると同時に個別機能訓練の実施を提供していく		
契約者数等	<p>【延べ利用者数】</p> <p>【契約者数】</p>	<p>【延べ利用者数】</p> <p>【契約者数】</p>	<p>【延べ利用者数】</p> <p>【契約者数】</p>

令和7年度「横浜市美しが丘地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	19,117,903	0	19,117,903	0	19,117,903	横浜市より
内 受領額 訳 戻入額	19,117,903		19,117,903		19,117,903	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	400,000		400,000		400,000	
雑入	40,000	0	40,000	0	40,000	
内 印刷代 自動販売機手数料 訳 その他	40,000		40,000		40,000	
その他			0		0	
収入合計	19,557,903	0	19,557,903	0	19,557,903	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	9,229,000	0	9,229,000	0	9,229,000	法人本部経費が含まれていない
内 本俸 社会保険料 手当計 訳 健康診断費 勤労者福祉共済掛金 退職給付引当金繰入額 その他	8,350,000 685,000 35,000 48,000 31,000 80,000		8,350,000 685,000 35,000 48,000 31,000 80,000		8,350,000 685,000 35,000 48,000 31,000 80,000	
事務費	1,695,000	0	1,695,000	0	1,695,000	法人本部経費が含まれていない
旅費 消耗品費 会議賄い費 印刷製本費 通信費 使用料及び賃借料 内 自販機目的外使用料（横浜市への支出） 訳 その他	15,000 350,000 10,000 150,000 300,000 240,000 20,000 220,000		15,000 350,000 10,000 150,000 300,000 240,000 20,000 220,000		15,000 350,000 10,000 150,000 300,000 240,000 20,000 220,000	
備品購入費 図書購入費 内 施設賠償責任保険 訳 職員等研修費 振込手数料 リース料 手数料 地域協力費 公租公課 内 事業所税 消費税 印紙税 その他			0 0 0 0 0 0 0 0 0 450,000		0 0 0 0 0 0 0 0 0 450,000	
事業費	700,000	0	700,000	0	700,000	法人本部経費が含まれていない
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業） 訳 その他	700,000		700,000		700,000	
管理費	6,950,000	0	6,950,000	0	6,950,000	法人本部経費が含まれていない
内 光熱水費 清掃費 機械警備費 設備保全費 内 空調衛生設備保守 消防設備保守 内 電気設備保守 訳 害虫駆除清掃保守 駐車場設備保全費 その他保全費 共益費 その他	3,500,000 1,600,000 350,000 1,100,000 450,000 100,000 300,000 50,000 0 200,000 0 400,000		3,500,000 1,600,000 350,000 1,100,000 450,000 100,000 300,000 50,000 0 200,000 0 400,000		3,500,000 1,600,000 350,000 1,100,000 450,000 100,000 300,000 50,000 0 200,000 0 400,000	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算: 指定額
太陽光パネル保守点検			0		0	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
その他	0	0	0	0	0	
支出合計	19,048,000	0	19,048,000	0	19,048,000	
差引	509,903	0	509,903	0	509,903	

自主事業費 収入	400,000	0	400,000	0	400,000
自主事業費 支出	700,000	0	700,000	0	700,000
自主事業 収支	△ 300,000	0	△ 300,000	0	△ 300,000

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	40,000	0	40,000	0	40,000	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	20,000	0	20,000	0	20,000	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	20,000	0	20,000	0	20,000	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度「横浜市美しが丘地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）<包括等>

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	31,349,539	0	31,349,539	0	31,349,539	横浜市より
内 受領額	31,349,539		31,349,539		31,349,539	
計 戻入額					0	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	100,000		100,000		100,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,152,458	0	6,152,458	0	6,152,458	横浜市より
内 受領額	6,152,458		6,152,458		6,152,458	
計 戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	50,000		50,000		50,000	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	50000		50,000		50,000	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	10000		10,000		10,000	
雑入	10,000	0	10,000	0	10,000	
内 印刷代			0		0	
自動販売機手数料	10,000		10,000		10,000	
その他			0		0	
その他			0		0	
収入合計	37,875,997	0	37,875,997	0	37,875,997	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	20,810,000	0	20,810,000	0	20,810,000	法人本部経費が含まれていない
内 本俸	17,550,000		17,550,000		17,550,000	
社会保険料	2,800,000		2,800,000		2,800,000	
手当計	100,000		100,000		100,000	
内 健康診断費	35,000		35,000		35,000	
計 勤労者福祉共済掛金	25,000		25,000		25,000	
退職給付引当金繰入額	300,000		300,000		300,000	
その他			0		0	
事務費	683,000	0	683,000	0	683,000	法人本部経費が含まれていない
旅費	3,000		3,000		3,000	
消耗品費	150,000		150,000		150,000	
会議賄い費	5,000		5,000		5,000	
印刷製本費	50,000		50,000		50,000	
通信費	90,000		90,000		90,000	
使用料及び賃借料	65,000	0	65,000	0	65,000	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）	5,000		5,000		5,000	
計 その他	60,000		60,000		60,000	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
内 施設賃借責任保険	45,000		45,000		45,000	
計 職員等研修費	10,000		10,000		10,000	
振込手数料	15,000		15,000		15,000	
リース料			0		0	
手数料			0		0	
地域協力費	100,000		100,000		100,000	
公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税			0		0	
内 消費税			0		0	
計 印紙税			0		0	
その他	150,000		150,000		150,000	
事業費	1,504,000	0	1,504,000	0	1,504,000	法人本部経費が含まれていない
内 協力医	630,000		630,000		630,000	予算:指定額
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	500,000		500,000		500,000	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
計 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	100,000		100,000		100,000	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	120,000		120,000		120,000	
その他			0		0	
管理費	2,275,000	0	2,275,000	0	2,275,000	法人本部経費が含まれていない
内 光熱水費	1,300,000		1,300,000		1,300,000	
内 清掃費	450,000		450,000		450,000	
内 機械警備費	90,000		90,000		90,000	
内 設備保全費	285,000	0	285,000	0	285,000	
内 空調衛生設備保守	120,000		120,000		120,000	
内 消防設備保守	25,000		25,000		25,000	
内 電気設備保守	75,000		75,000		75,000	
内 蟻虫駆除清掃保守	15,000		15,000		15,000	
内 駐車場設備保全費			0		0	
内 その他保全費	50,000		50,000		50,000	
内 共益費			0		0	
内 その他	150,000		150,000		150,000	
修繕費	126,000		126,000	0	126,000	予算:指定額
内 その他	0	0	0	0	0	法人本部経費が含まれていない
支出合計	25,398,000	0	25,398,000	0	25,398,000	
差引	12,477,997	0	12,477,997	0	12,477,997	

自主事業費 収入	110,000	0	110,000	0	110,000
自主事業費 支出	874,000	0	874,000	0	874,000
自主事業 収支	△ 764,000	0	△ 764,000	0	△ 764,000

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	10,000	0	10,000	0	10,000
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	5,000	0	5,000	0	5,000
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	5,000	0	5,000	0	5,000

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市美しが丘地域ケアプラザ

年4月1日～ 年3月31日
(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	4,000		4,000	7,000		7,000	20,400		20,400	48,000		48,000	4,500		4,500
	その他	0	0	0	100	0	100	200	0	200	12,000	0	12,000	1,150	0	1,150
	事業・負担金収入			0			0			0	7,000		7,000	650		650
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0	100		100	200		200	5,000		5,000	500		500
	収入合計(A)	4,000	0	4,000	7,100	0	7,100	20,600	0	20,600	60,000	0	60,000	5,650	0	5,650
支出	人件費			0			0	16,200		16,200	54,300		54,300			0
	事務費			0			0	2,000		2,000	10,100		10,100			0
	事業費			0			0	500		500	11,500		11,500			0
	管理費			0			0			0			0			0
	その他	1,600	0	1,600	4,000	0	4,000	0	0	0	1,000	0	1,000	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	1,600		1,600	4,000		4,000			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0	1,000		1,000			0
	支出合計(B)	1,600	0	1,600	4,000	0	4,000	18,700	0	18,700	76,900	0	76,900	0	0	0
	収支 (A)-(B)	2,400	0	2,400	3,100	0	3,100	1,900	0	1,900	-16,900	0	-16,900	5,650	0	5,650

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和7年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業				■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1 : 地域活動交流事業	2 : 地域包括支援センター運営事業			1 : 優先的に取り組みが求められる事業			1 : 高齢者	2 : 障害児・者	3 : 養育者及び乳幼児
3 : 生活支援体制整備事業	4 : 共催（1と2）	5 : 共催（1と3）		2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			4 : 子ども・青少年	5 : 地域	6 : 事業者
6 : 共催（2と3）	7 : 共催（1と2と3）						7 : その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者（複数選択可）	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
1	坂の途中の寄り道カフェ	H29	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	認知症当事者や家族、地域の方々が気軽に集まり、自然に交流できる居場所作り	5:地域	1	1回／月開催。ケアプラザ協力医による健診講話、茶話会、レクレーションを実施する。	0	0	0	0
2	アトリエ美しが丘ぬりえクラブ	R2	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	ぬりえを通し、集中力や手先の感覚などを養い、健康維持に役立てていただく。また交流していただくことで心身の刺激をとしていただく。	5:地域	1	ぬりえをすることで集中力アップや認知症予防に役てる。専任講師が絵の指導をし、毎月第1金曜日開催。(変動月あり)	0	0	0	0
3	つながりランチ会	R5	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	お互いを支え合えるような関係づくりを目指す。	1:高齢者		参加者のニーズに合わせ偶数月第4火曜日に開催。	0	0	0	0
4	美しが丘地域推進会議	R5	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	エリア内の自治会同士が気軽に話し合え、情報共有や課題抽出し、横つながりをもつ機会を提供していく。	5:地域		エリア内の自治会長・副会長とZOOMを使用し、気軽に参加できる場として毎月第2火曜日に開催。	0	0	0	0
5	ノルディックウォーキング	H29	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	地域住民を対象にノルディックウォーキングの機会を提供し、交流の場、介護予防の機会を提供していく。	5:地域	1	ノルディックポールを用いての地域散歩。ハックドラッグ美しが丘西店との共催事業。毎月第1・3水曜日13:50～15:30(雨天中止)。集合場所:ハックドラッグ美しが丘店	0	0	0	0
6	保育士といっしょにキッズ体操	H25	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	事業に参加することにより、幼少期から近隣の同じような年齢の親子と知り合いになり、子育ての孤立を防ぎ、地域で暮らしやすい環境を整える。	4:子ども・青少年	3	未就学児とその保護者を対象にした親子のふれあい体操教室。夏4回、秋6回、冬5回コースで実施する。	0	0	0	0
7	絵本の読み聞かせ	R4	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	親子のふれあいを大切にしつつ、お子様の自己肯定感を養う。参加者のママたちの距離が近いので、知り合いを増やし子育ての孤立を防ぐ。	3:養育者及び乳幼児	4	3名のスタッフが読み聞かせを行う。手遊びなどもある。最後にはママに向けた大人向けの絵本を読む。	0	0	0	0
8	AOBAおやこリトミック	H28	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子どもも向け事業として展開。リトミックに参加することにより同世代の知り合いづくりの場として活用。	3:養育者及び乳幼児	4	講師によるピアノを使った親子参加のリトミック。リトミック内で参加者のママたちがコミュニケーションを取り、最後には先生や参加者同士で会話ができる時間を設けている。	0	0	0	0
9	ベビーマッサージ	R1	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	事業に参加することにより、幼少期から近隣の同じような年齢の親子と知り合いになり、子育ての孤立を防ぎ、地域で暮らしやすい環境を整える。	3:養育者及び乳幼児		地域在住の講師によるベビーマッサージ講座。ベビーマッサージ後に参加者同士の悩みの共有や、講師に育児奏暖が出来る時間を多めに取っている。	0	0	0	0
10	子連れ×マタニティピラティス	R5	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	妊娠期からの子育てへの不安や孤立を防ぐ。赤ちゃんを産んだらではママの孤立を防げない為、虐待につながる傾向があることから、赤ちゃんが生まれるまるえから近隣の同世代の知り合いを増やし、子育ての孤立を防ぐ。	7:その他	3	定期に入ったプレママさん向けに血流改善によるむくみの解消のための運動をする。事業の後半はコミュニケーションの場とし、悩みなどがあれば皆で共有する時間とする。	0	0	0	0
11	ドレミニランドα	R5	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	診断がついていないグレーゾーンを対象とした講座。育てに苦しさを感じたり、子育てに不安のある方、公園や他の子育て広場などに行きにい親子を対象とした講座である。	3:養育者及び乳幼児	4	音楽療法の先生に講師をお願いし、Googleフォームでお悩みを聞きながら、音楽を使ってお子様と一緒に触れ合う。最後はお悩みの相談の時間、子育ての孤立を防ぐ。				
12	あおば子ども食堂	H29	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	主に貧困対策や子どもが独りで食事をする「孤食」を防ぐことを目的に「あおば子ども食堂実行委員会」主催で行う。区内のケアプラザ数か所を拠点に実施される。美しが丘地域ケアプラザでは上記の他、子育て世代の居場所づくり、子どもの交流の場として利用していただく。	5:地域	2,3,4	あおば子ども食堂実行委員会による食事の提供。毎週水曜日夕方に実施。				
13	ふれあいほっちゃん	R1	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	多目的ホールを使ってほっちゃんを楽しんでもらい、心身の健康や他者との交流を図る。近隣の障がい施設や地域住民に声掛けし、施設間交流の機会やつながりを深める機会とする。	2:障害児・者		障害者施設の利用者とともに、ほっちゃんを楽しむ企画。				
14	木の葉書写の会	H15	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域住民対象の文化活動として開催。書道を通じて集中力を養い、高齢者には指先の作業をもって介護予防の効果を期待する。	5:地域	1	写経など自由なスタイルで書道を楽しむ。				
15	うたのひろば	H30	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	唱歌を介しての健康促進や他者との交流、でかける機会の確保、居場所づくりなどを促す。	5:地域	1	多世代を対象とした唱歌の会。歌のリードとピアノ伴奏講師の2名で進行。奇数月に実施。				
16	声を出そう！歌おう！	R5	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	声帯強化、表情筋を鍛える講座。若い講師の先生にお願いし、ケアプラザの利用がない40～50代の若い世代にご利用頂く事で多世代交流を図りたい。	5:地域		1～3曲をじっくり丁寧に歌う事で、情書を浮かべながら歌詞の意味合いを理解し、脳を若返らせながら楽しく健康維持に役立てる。2回1シリーズで開催。				
17	利用団体代表者会議	H26	1:地域活動交流事業	2:優先的に取り組み	当施設の貸部屋を利用している地域活動団体代表者向けに、使用ルールの確認および団体同士の交流を図る場として実施する。	5:地域		ケアプラザに登録している団体の代表者を集めて地域福祉や貸館のルールについて説明。				
18	麻雀団体代表者会議	R5年度	1:地域活動交流事業	7:優先的に取り組み	当ケアプラザの健常麻雀の団体の代表者の方に、正しい貸館利用方法と麻雀の道具の貸し出しに関して説明。ルール変更に伴い道具を皆様で共有する為、額の見える関係になってもらおう。	5:地域	1	年に1度、同じ麻雀の道具を団体が使用する為、額の見える関係作りと意見交換会を実施。				

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組みが求められる事業	1：高齢者
2：地域包括支援センター運営事業	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	2：障害児・者
3：生活支援体制整備事業		3：養育者及び乳幼児
4：共催（1と2）		4：子ども・青少年
5：共催（1と3）		5：地域
6：共催（2と3）		6：事業者
7：共催（1と2と3）		7：その他